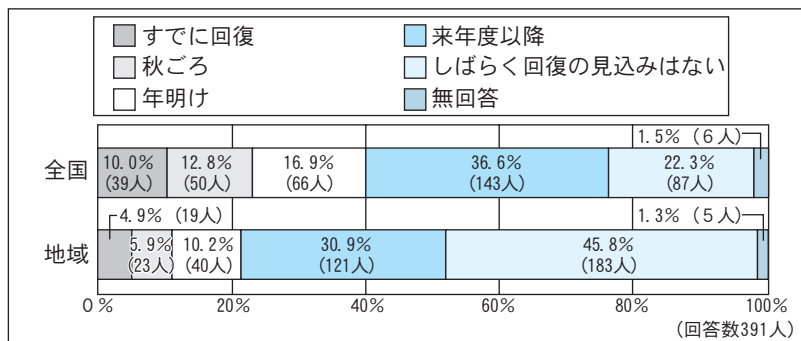


## 「全国会頭アンケート」結果発表

日本商工会議所はこのほど、全国の商工会議所の会頭を対象に実施した、恒例の「会頭アンケート」の結果を発表した。  
同アンケートは6月24日から7月15日にかけて、全国523商工会議所の会頭を対象に実施したもので、回答率は74.8%(391人)だった。

### ① 本格的な景気回復の時期は？



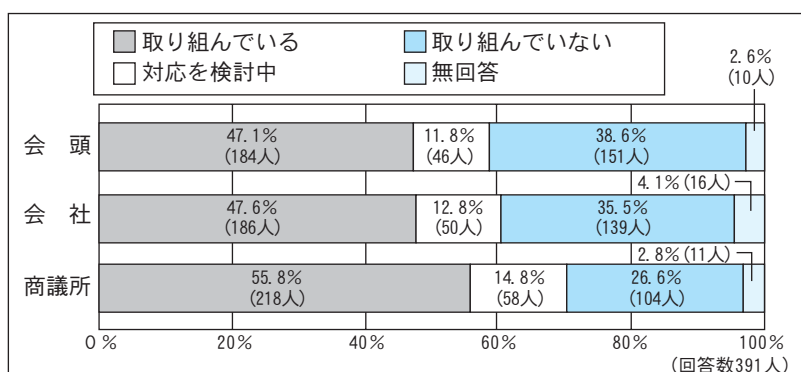
### ② 今の日本に足りないものは？

- 1位 倫理・道徳・心の豊かさ(64人)
- 2位 教育(人づくり)(41人)
- 3位 国家ビジョン・アイデンティティー(35人)
- 4位 愛国心(国を大切に歴史・伝統・文化を誇りに思う気持ち)(30人)

### ③ わが国の優先課題は？

- 1位 少子化対策(205人)
- 2位 行財政改革(152人)
- 3位 教育改革(144人)
- 4位 まちづくり推進(114人)

### ④ クール・ビズなど夏の軽装運動への取り組みは？



- ①「本格的な景気回復の時期は？」との設問では、商工会議所のある各地域における景気回復時期について、全国的な景気回復時期と比べ大幅に遅れるとの見通しを持つ会頭が多いことがわかった。
- ②「今の日本に足りないものは？」の回答の上位には、具体的なわが国の政策をあげるよりも、「心」や「精神」的な内容をあげる回答が多かった。
- ③「わが国の優先課題は？」との問いには、「ものづくり振興(81人)」、「今後の国民負担のあり方(73人)」などが続いた。
- ④この夏、何かと話題の「クール・ビズ」。ノーネクタイなど夏の軽装運動については、商工会議所は地域に率先して取り組んでいる(当所では8月31日まで実施)。また、会社のトップである商工会議所の会頭自身の方針が、その会社の取り組み状況に影響を与えていることもわかった。(五十嵐)

寺内一夫議長が「行政と商工会議所の連携は不可欠」と挨拶。



## 合併変化に対応して事業推進

### 佐野市議会と商工会議所の初の懇談会開催

佐野商工会議所では八月一日(月)、佐野市議会正副議長及び各常任委員会委員長を招いて懇談会を開催した。当所からは正副会長、専務理事、常設委員会委員長が出席。  
懇談会の冒頭、当所を代表して亀田会頭が「合併により地域経済も大きく変化そして発展向上していくと確信している。佐野商工会議所もこの変化に対応して事業を進めていく所存であり、それには新佐野市議会の皆様の指導を賜り、

佐野市議会では八月一日(月)、佐野市議会正副議長及び各常任委員会委員長を招いて懇談会を開催した。当所からは正副会長、専務理事、常設委員会委員長が出席。  
懇談会では、①平成十七年度佐野商工会議所事業計画について、②新佐野市に期待するアンケート調査報告について、③佐野市中心市街地活性化について、④新佐野市の景況調査(四月〜六月期)の調査結果について、それぞれ事務局が説明した後、出席者間で活発な意見交換が行われ、今後情報交換及び協力を進めたいと挨拶、これを受け佐野市議会を代表して寺内一夫議長が「新佐野市の発展には行政と商工会議所の連携が不可欠である」と挨拶した。

創業塾は、これから創業

当所では、夢に挑戦する皆様を応援するため、今年から創業塾と第二創業塾を開始。受講生の募集がまもなく締め切りとなる。

**お急ぎください!**  
これから事業を始めたい方へ、創業塾、第二創業塾、新分野進出・経営革新を目指す方へ、まもなくスタート



平成十七年度 会費納入のお願い  
佐野商工会議所会費をまだ納入されていない事業所におきましては、たぐいまり担当者を集金にお伺いしていただき、ご理解ご協力をお願いいたします。  
また、十八年度分からの口座振替のご利用をおすすめしておりますので、ご協力をお願いいたします。  
なお、会費についてのお問い合わせは、当所業務課(☎22-5511)までご連絡ください。

経営者の手帳から  
景気の底が見えたという方もおられますが、未だに多くの人々は「不景気、不景気」の連発です。何時の時期を対象として言うのでしょうか。  
もし、20年以上前あのバブル時の事を対象としているのであれば、今から70年程前に、ある先達がかんたな言葉を残しておられます。「繁栄は、際限のない憧れであり、窮乏は悩みと悲嘆の種である。ただ我々は忘れてはならない。いつの世でも、逆境が偉大な人格を形成してきたこと、そして繁栄が強健な国民を育てたためしがないこと、繁栄は精神的にも肉体的にも人を怠惰にする。これ、滅亡の前兆なり。」この言葉を借りれば、あのバブル期の繁栄は私達にとって、スケールや程度の違いこそあれ、実は日本人を精神的にも肉体的にも怠惰にする前兆であったのではないのでしょうか。消費は美德ならまだしも、浪費を美德とする傾向は確かに行き過ぎていると思えます。  
私は、現在の仕事の態勢は、今現在のレベルが通常レベルと考えると、それを出発点とし適宜見直しながら、前向きに取り組めれば、少しは気が楽になるような気が致します。私に課せられた天職は、典型的な構造不況業種の零細な木材販売業であります。心して最善の努力を尽くし、次の世代へ引継ぎたいと念じております。  
常議員 田澤 眞人  
田澤木材株式会社代表取締役

## 職員採用のお知らせ

- 《職種》  
一般事務職員1名  
《受験資格》  
大卒及び短大卒(平成18年3月卒業予定者)  
普通自動車免許・簿記3級以上取得  
《採用試験》  
11月1日(火)  
《選考方法》  
筆記試験、面接  
《応募書類》  
履歴書、成績証明書、卒業見込証明書  
《受付締切》  
10月20日(木)必着  
《入所日》  
平成18年4月3日(月)  
※応募・お問合せは、業務課(☎22-5511)まで



これを学ぶ。  
これに対し、第二創業塾の対象は既に事業を営んでいる経営者や後継者の方。研修も、新分野進出・新市場開拓・新商品開発を成功させるための経営戦略や組織マネジメントの習得を目指す内容となっている。  
(青木・金尾)

社会保険相談9/15(木)午前10時〜午後3時 場所 佐野商工会議所3階会議室

協力事業所 社会保険委員会佐野支部・安蘇支部、佐野商工会議所